

子供の安心できる居場所、豊かな体験、地域づくり！

岩手県平泉町

活動名

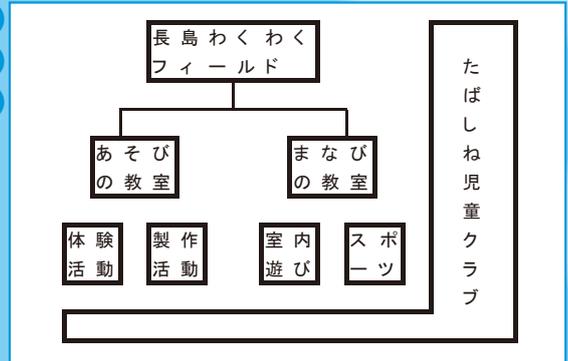
長島わくわくフィールド

関係する学校名

長島小学校

基本データ	学校支援活動	統計コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
	地域未来塾	統計コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
放課後子供教室	統計コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	0人	1人	41人	53日	19年度	有	無	有	
	実施場所		学習支援		放課後児童クラブとの連携				
	体育館、多目的ホール、和室、特別教室		無		連携型				
土曜日の教育活動	統計コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	0人	1人	4人	無	19年度	有	無	無	
コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数	

体制図



活動の概要・経緯

平成19年度より、毎週月・木曜日の2回、放課後の午後2時から午後4時まで、学校の体育館や特別教室、多目的ホールなどを利用して、スポーツ活動や創作活動などを実施している。主に、月曜日を「まなびの教室」、木曜日を「あそびの教室」として、放課後子供教室参加希望児童を対象に実施している。また、土曜日は町公民館を中心に自然体験や創作活動などの体験活動も行っている。

「あそびの教室」では、ドッジボールやバトミントン、縄跳び、鬼ごっこなど、低学年から高学年まで一緒に活動している。「まなびの教室」では、将棋やオセロ、昔遊びなど自由な活動を行い、また、季節ごとの創作活動としてクッキングや茶道、クリスマスリース作り、夢あかり作りなどを行っている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

子供たちは、活動日は直接学校から活動場所の体育館や特別教室に向かい活動を始めるが、児童クラブ「たばしね児童クラブ」に入所している子も、一度児童クラブに学習道具等を置き、指導員の方にわくわくフィールドに参加する旨伝えてから活動している。

活動場所は学校の体育館や特別教室等を利用しているが、学校側との共通理解や意思疎通も図られ、毎回の活動時には学校教諭や校長が活動を見学に来て子供たちの活動の様子を見ている。

【実施に当たっての工夫】

わくわくフィールドは、基本的に子供たちが自主的に自由に参加することができる活動であるが、活動を始める前には必ず参加記録簿にチェックをし、学習アドバイザーや活動ボランティアに声をかけてから始める。活動が終わる、又は途中で帰る際にもアドバイザーに必ず声をかけ、活動記録簿に帰宅のチェックをしてから帰るようにしており、子供の所在がはっきりわかるようにしている。

また、「まなびの教室」では学習アドバイザーに指導いただきながらテーマに沿って活動し、「あそびの教室」では活動ボランティアと一緒に体を動かしながら活動しており、子供たちは地域の方々に見守られ育てられているという意識や安心感を抱くことができるため、地域間交流や世代間交流も図られている。

● 事業を実施しての効果・成果

活動が長年継続して行われており、地域の方々の協力を得ながら安全な活動が確保されている。また、地域のボランティアも活動に参加することを楽しみにしており、季節ごとの創作活動や体験活動も実施することで、多くのボランティアの方々に携ってもらえることができている。地域のつながりが希薄化していると言われる現代社会において、子供たちにとっては、この活動を通じて地域の大人との関わりを持つきっかけとなり、世代を越えて一緒に活動することの楽しさや日常生活での安心感が生まれ、子供たちは地域の方々への感謝の気持ちが醸成されている。



体育館でボランティアの方々と一緒に体を動かす子供たち



地域の方に折り紙を教わっている子供たち